

意見No	自由意見	回答・対策
41	<p>文言の表記について 文部科学省の公文書用語例では 子ども→子供、一人ひとり→一人一人と表記するようになっている。 しかし、山口県の基本計画では子ども、一人ひとりとなっているので市の方もそれで統一されるといいと思う。</p> <p>P68の《現状と課題》の2行目では子供となっているのでプラン中で統一した方が良い。 障害も最近マスコミなどで「障がい」と表記されているが、NHKでは「障害」はその人自身ではなく、 社会の側にある。障害者＝社会にある障害と向き合っている人たち、と捉え「害」を使い続けている。</p>	<p>県プランにあわせ「子ども」「一人ひとり」に、市障害福祉課の 取組に合わせ「障がい」に統一する</p>
42	<p>全プランが実行されることを願っている。 詳しく説明してあり、とてもよく理解できた。 山陽小野田市の高齢化はまだまだ良い方で東京とか福岡の方が高齢者の数の増加がすごいと 聞く。県外に出る人達もピーク時の1/4くらいの人数になったとのこと。山口県の山陽小野田市に 住む私にしたらとても嬉しい。</p>	<p>全プランの実行に向けて努力していきたい。</p>
43	<p>男性も女性も地域(社会)に出ることを希望している人は多いと思われるが、現実の状況として支 援の充実がなされていないと思う。 市立の保育園、幼稚園等安全に任せられる施設の充実が最優先と思う。</p>	<p>待機児童のない保育所運営、多様化する保育ニーズに対応 した保育施設の充実を図っていきたい。</p>
44	<p>男女共同参画社会となり、女性が得意とする分野で(がんばる)活躍できる機会も多くなる。仕事 第一になって結婚しない人も多くなると少子化が進んでいくのではと心配になった。やはり男性の 支え合いとか助け合いが必要なのかと思った。女性は結婚、出産と産休をとらざるをえないので、 また産後、今まで通りに復帰できる環境になっていることを望む。</p>	<p>仕事も子育ても継続していくことができるよう、男女が協力し ていく社会になるよう取り組んでいきたい。</p>
45	<p>プランはとても具体的にまとめあげられていると思う。施策はそれぞれ分かり易く示されているの で、じっくり丁寧に読んでいけば内容は十分に理解できる。したがって各施策についての問題点 は特に思い浮かばない。 このしっかりまとめられたプランにに沿って市民の皆様が幸せに暮らすことができるよう目指す が、実際にプラン自体にじっくり目を通される方は多くないと考える。なぜならば、多くの人は日々 忙しく、これほど大量で詳細な記述を読むという行動にまでは至らないと思えるから。プランは安 全・健全・豊かな暮らしの拠り所となるものとして維持しつつも、市民の方のためにはもっと手軽で 速やかに情報が得られる方法を示すことも必要ではないかと考える。ここで示されている施策は どちらかというと堅いが、一目で内容が分かり、改まり過ぎず親しみやすい表現を用いたコンパ クトなバージョンがあれば喜ばれるのではないかと思う。何かを知りたい時、大抵の人はインター ネットを利用する。市役所のサイトですぐに検索できるようにするのも良いかもしれない。ホーム ページから男女共同参画にたどりつけるまでのステップが近隣の他市よりも少し多いようにも感じ ている。</p>	<p>コンパクトバージョンについては、検討する。ホームページの 掲載方法についてステップを少なくすることを改善していき たい。</p>